

平成 21 年度

## 歩行者通行量調査結果(概要版)

平成 21 年 10 月  
富 山 市  
富山商工会議所

### 調査実施要領

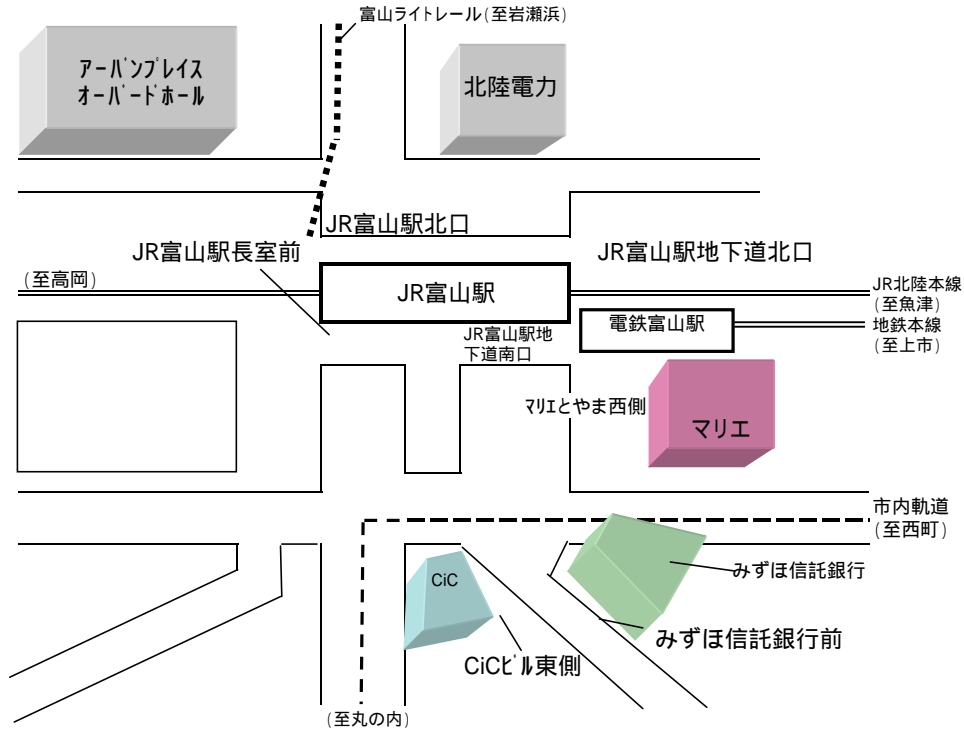
1. 調査目的 富山駅周辺地区及び中心商店街（総曲輪通り・中央通り・西町）地区の歩行者通行量を調査分析することにより、商業振興を図るための資料とする。
2. 調査実施機関 富山市、富山商工会議所
3. 調査実施日時 平成 21 年 8 月 20 日（木）午前 8 時～午後 7 時（11 時間連続）  
平成 21 年 8 月 23 日（日） //
4. 調査方法 調査地点を通過する歩行者を調査員が進行方向別・男女別に計測し、1 時間毎に集計を行う 11 時間連続調査。
5. 調査対象 中学生以上とし、自転車も歩行者とした。
6. 調査地点 17 カ所

	調査地点番号・地点名	
富山駅周辺地区	マリエとやま西側 C i C ビル東側 J R 富山駅地下道南口 J R 富山駅北口	みずほ信託銀行前 J R 富山駅長室前 J R 富山駅地下道北口
中心商店街地区	旧ファミリーマート南側 旧富山西武南側 北陸銀行本店北側 マツイ電器店前 旧コーヒーハウス前	エルサカ工前 中央通り西口 P.O.BOX前 旧メストゥモロ-パート前 インフェイス前

# 調査地点地図

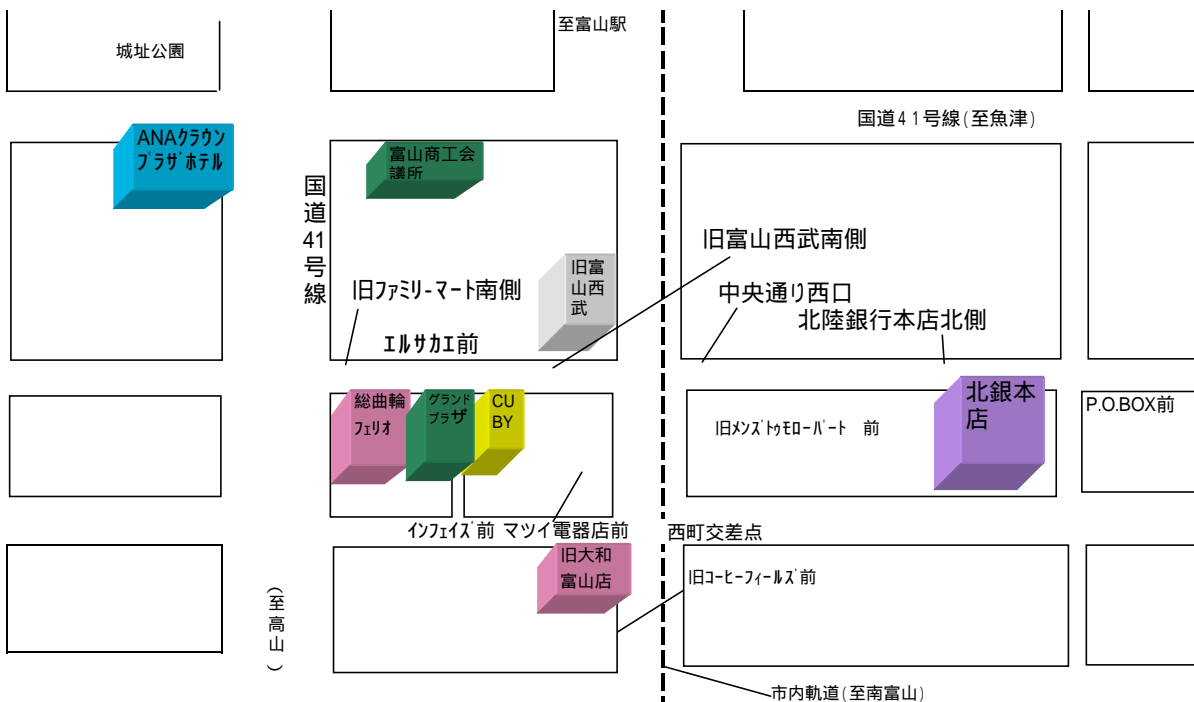
## 〔富山駅周辺地区〕

JR富山駅周辺地区は、県都富山市の玄関口として、富山駅南地区では、JR、富山地方鉄道の電車・バスなどのターミナルのほか、商業施設や公共施設、ホテル、飲食店が集積し、富山駅北地区は「都市MIRAI地区」として整備されたほか、富山ライトレールの発着駅が新設されるなど、品格のある都市拠点を形成しており、毎日の通勤・通学のほか、買物客、観光・ビジネス客が多く集まる場所である。



## 〔中心商店街地区〕

富山市の中心商店街を構成する総曲輪通り、中央通り及び西町の各商店街は百貨店や専門店などが数多く立地する、本県を代表する広域型商店街である。この地点には、一昨年に富山市中心市街地活性化基本計画に盛り込まれた「フォルツァ総曲輪」（2月）「にぎわい横丁」（3月）がオープンしたほか、堤町通り一丁目地区優良建物整備事業（高層マンション）が完成（2月）、また、9月には中心商店街の核となる総曲輪フェリオ（大和富山店）、グランドプラザが相次いでオープンし、街全体の人の流れが大きく変化している。



## 調査実施日における諸環境

【平成21年調査】

	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19時
【平日】		30.5	(薄曇)		34.8	(薄曇)		34.8	(薄曇)		30.1	(薄曇)
8月20日(木)		↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
		← 歯口の健康に関する図画ポスターコンクール(市民プラザ) →										
		← バスケ祭(グランドプラザ) →										
		↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
【日曜日】		26.0	(曇)		30.9	(晴)		29.6	(晴)		26.5	(晴)
8月23日(日)		↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
		ふるさと富山美化大作戦(富山駅周辺・中心商店街一帯) →										
		← 北日本民謡舞踊富山県大会(オーバードホール) →										
		← 日韓交流ステージ チュムガラク(県民会館) →										
		← 毎日書道展(県民会館) →										
		← 富山美少女図鑑創刊記念美少女セレクション(グランドプラザ) →										
		↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓

【参考・前年(平成20年)調査】

	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19時
【平日】		23.5	(雨)		26.2	(雨)		23.2	(雨)		23.8	(曇)
8月21日(木)		↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
		← 野上祇鷹展(県民会館) →										
		↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
【日曜日】		24.1	(曇)		26.5	(曇)		24.9	(曇)		23.9	(曇)
8月24日(日)		↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
		ふるさと富山美化大作戦(富山駅周辺・中心商店街一帯) →										
		← 富山県民謡大賞(オーバードホール) →										
		← 毎日書道展(県民会館) →										
		← 現代ガラス大賞展(市民プラザ) →										
		← 北京オリンピックNHKパブリックビューイング(グランドプラザ) →										
		← グラウジーズパフォーマンス(グランドプラザ) →										
		↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
		← TOYAMA JAZZ MEETING2008(県民会館) →										

表1 地区別歩行者通行量

(単位：人、%)

調査地区・地点	平成21年		平成20年		増減比 H21/H20(%)	
	平日 (8/20)	日曜 (8/23)	平日 (8/21)	日曜 (8/24)	平日	日曜
合計	77,174	69,060	79,926	72,061	-3.4%	-4.2%
富山駅周辺地区( ~ )	46,228	35,016	50,188	34,918	-7.9%	0.3%
( を除く合計)	42,191	32,113	46,750	32,268	-9.8%	-0.5%
マリエとやま西側	12,029	9,847	16,194	10,022	-25.7%	-1.7%
みずほ信託銀行前	4,243	3,432	4,616	3,429	-8.1%	0.1%
C i C ビル東側	4,926	3,476	5,557	4,027	-11.4%	-13.7%
J R 富山駅長室前	6,556	5,827	6,329	5,332	3.6%	9.3%
J R 富山駅地下道南口	8,544	5,225	7,832	4,896	9.1%	6.7%
J R 富山駅地下道北口	5,893	4,306	6,222	4,562	-5.3%	-5.6%
J R 富山駅北口	4,037	2,903	3,438	2,650	17.4%	9.5%
中心商店街地区( ~ )	30,946	34,044	29,738	37,143	4.1%	-8.3%
( 、 を除く合計)	23,715	23,354	22,016	25,328	7.7%	-7.8%
総曲輪通り( ~ )	14,416	18,488	14,668	19,659	-1.7%	-6.0%
旧ファミリーマート南側	4,022	3,926	4,349	5,333	-7.5%	-26.4%
エルサカエ前	5,326	8,330	5,828	8,312	-8.6%	0.2%
旧富山西武南側	5,068	6,232	4,491	6,014	12.8%	3.6%
中央通り( ~ )	9,908	9,529	9,196	10,394	7.7%	-8.3%
中央通り西口	3,747	4,118	3,820	4,708	-1.9%	-12.5%
北陸銀行本店北側	3,528	3,151	3,089	3,258	14.2%	-3.3%
P . O . B O X 前	2,633	2,260	2,287	2,428	15.1%	-6.9%
西町( ~ )	6,622	6,027	5,874	7,090	12.7%	-15.0%
( を除く合計)	4,717	3,667	3,980	3,587	18.5%	2.2%
マツイ電器店前	1,692	1,441	1,343	1,361	26.0%	5.9%
旧メンストゥモローパート 前	1,806	1,294	1,653	1,304	9.3%	-0.8%
旧コーヒーフィールズ前	1,219	932	984	922	23.9%	1.1%
インフェイズ前	1,905	2,360	1,894	3,503	0.6%	-32.6%

## 1. 調査日の環境

今年（平成 21 年）の調査も、お盆過ぎの 8 月 20 日（木 = 平日）と 23 日（日）に実施した（前年は 8 月 21 日（木 = 平日）と 24 日（日））。

20 日（木）は薄曇りで、最高気温が 35.6 度と今年 1 番の暑さを記録、23 日（日）も曇りのち快晴で最高気温が 31.2 度と両日とも夏らしい暑い日であった。

因みに、前年の調査日は、平日（21 日）が午前中から雨模様で正午の気温が 26.2 度、日曜（24 日）も曇りで正午の気温が 26.5 度であり、今年の調査からみれば、涼しい日であった。

## 2. 歩行者通行量について

今年の調査地点（全 17 地点）も前年と同じであり、いわば定点における定時調査である。調査した 17 地点の地点別の通行量は表 1 のとおりである。全体では、平日で前年比 3.4% 減、日曜で 4.2% 減と、両日ともやや減少となったものの、大きなものではないと思われる。

### 富山駅周辺地区

富山駅周辺地区全体（～ の 7 地点計）では、平日が前年比 7.9% 減であったが、日曜は 0.3% の微増となった。

調査地点「マリエとやま西側」は、富山駅（JR や地鉄）の利用者の動線上にあり、今回も、平日、日曜とも調査 17 地点で最多の通行量があった。平日は、前年比 25.7% 減と大幅な減少となったものの、日曜は 1.7% 減とほぼ前年の水準を維持した。

調査地点「C i C ビル東側」は、平日（11.4% 減）、日曜（13.7% 減）とも前年を大きく下回ったのに対して、調査地点「JR 富山駅北口」は、平日（17.4% 増）、日曜（9.5% 増）とも前年を大きく上回った。

これらの要因としては、気象条件（気温や天候など）や富山ライトレールの乗降客の増加、北口駐車場の利用者の増加などが、駅周辺の歩行者の動線を変化させたことが考えられる。

### 中心商店街地区

中心商店街地区全体（～ の 10 地点計）では、平日が前年比 4.1% 増であったが、日曜は 8.3% 減となった。

商店街別にみると、総曲輪通り（～ の 3 地点計）では、平日（1.7% 減）、日曜（6.0% 減）とも前年を下回った。調査地点別にみると、今年 4 月に休業した「旧ファミリーマート南側（総曲輪通り西口）」では、平日（7.5% 減）、日曜（26.4% 減）とも大きく前年を下回ったものの、「旧富山西武南側（総曲輪通り東口）」では、平日（12.8% 増）、日曜（3.6% 増）とも、前年を上回った。

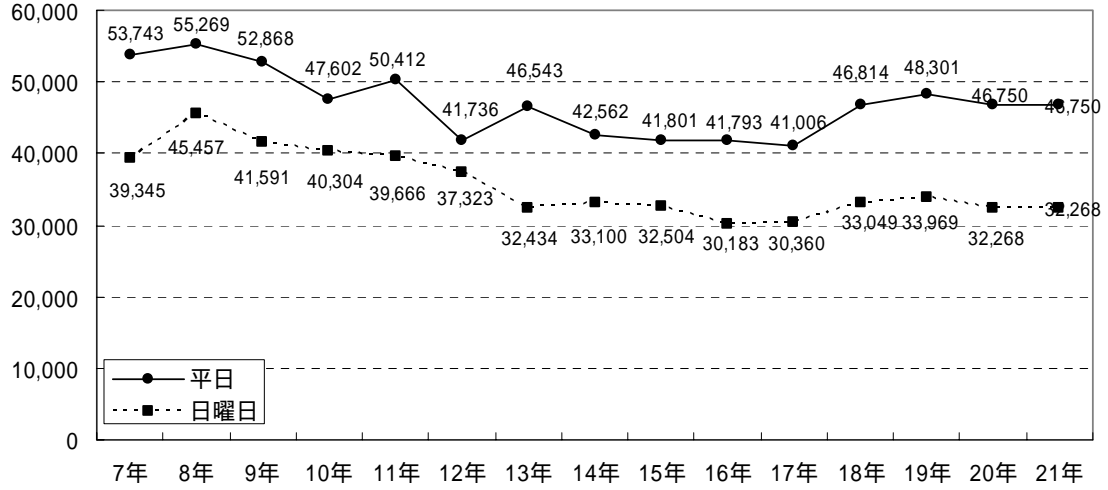
中央通り（ ～ の3地点計）では、平日は7.7%増に対して日曜は8.3%減となった。

西町（ のインフェイズ前を除く ～ の3地点計）では、平日（18.5%増）、日曜（2.2%増）とも増加を示したものの、調査地点「 インフェイズ前」は平日が0.6%増とほぼ前年と同じであったが、日曜は32.6%減と今回は17地点で最大の減少率となった。

これらのことから、グランドプラザで催されるイベントの内容・集客力の差や気象条件（気温や天候など）が影響し、歩行者の動線が変化したことが考えられるほか、急ピッチで進められている市電の環状線化工事による影響を指摘する声もある。

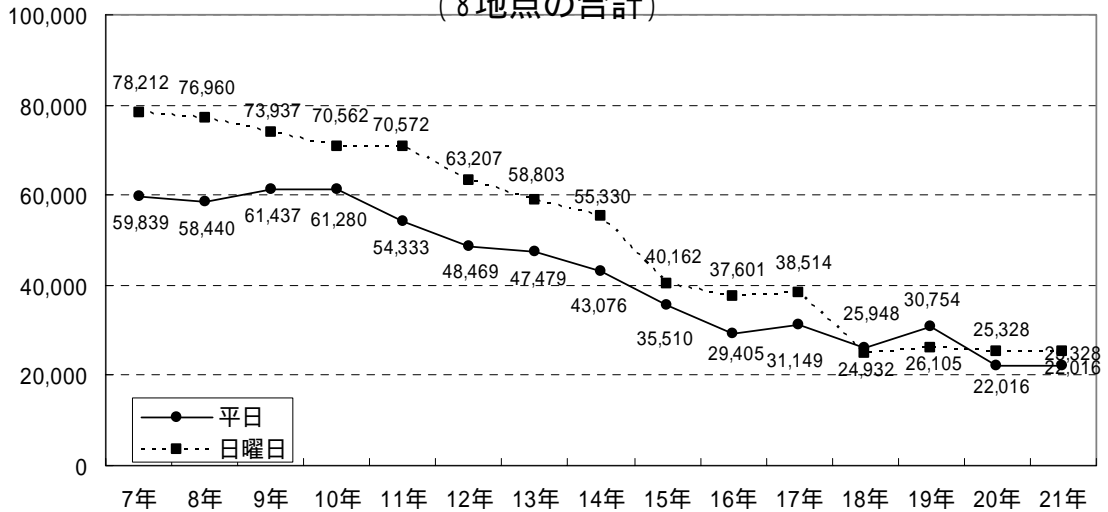


図1-1 富山駅周辺地区の歩行者通行量推移  
(6地点の合計)



調査地点 ~ の内、 を除く 6 地点の合計

図1-2 中心商店街の歩行者通行量推移  
(8地点の合計)



調査地点 ~ の内、 を除く 8 地点の合計